

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 環境-33 し尿処理事業 <input type="checkbox"/> 支援部門						
主管課	環境センター(深沢クリーンセンター担当)	関連課	資源循環課・環境施設課				
分野名	生活環境						
目標 (目標値)	公共下水道に接続していない全ての汲取りし尿と浄化槽汚泥の適正な処理をする。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
事業の対価							
運営資源状況	決算値(千円)	14,083	18,727	12,793			
	(国・県)						
	(負担金等)	3,911	5,116	4,108			
	(一般財源)	10,172	13,611	8,685			
	人員配置数	4.0人	4.0人	4.0人			
	人件費(千円)	29,889	33,137	33,592			
	協働のパートナー	委託・許可業者	委託・許可業者	委託・許可業者			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	43,972	51,864	46,385			
	市民1人当りの経費(円)	247	293	262			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
各種規制基準の遵守	◎	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
		実績値	100%	100%	100%	100%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
し尿処理事業	14,083	深沢クリーンセンター管理運営事業の一部	27,293	今後の方向性	B	理由・手法	生活環境の保全及び公衆衛生を図る。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	・耐用年数を超えている設備があるため、順次更新し、施設の機能を確保する。											
課題解決のための取組	・処理設備に対し、適正な維持修繕を実施し、安定した下水道放流ができた。					取組の結果	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 未解決					
未解決の課題	・なし											
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	・一般廃棄物処理の性格から、適正かつ安定的な処理が必要。 ・機能を維持するため、修繕計画を立て、適切な維持管理に努める。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	➡	B		
※□事業完了												

評価者名

環境センター担当課長(深沢)

佐藤 光夫

